

十二使徒シリーズ

⑩イスカリオテ・ユダ (Judas Iscariot)

ヨハネ 6:66-71

2020.7.12 HKJCF

1

概観

「裏切者のユダ」として覚えられているこの弟子の生き方から、イエス様の愛の大きさと人間の心の醜さの対比を見たい。

アウトライン

1. イエス様の選択 ヨハネ 6:66-71
2. イエス様の姿勢 ヨハネ 13:21-30
3. イエス様の覚悟 ヨハネ 18:1-5

2

1. イエス様の選択 ヨハネ 6:66-71

- 1) 留まることを選んだ V67: 自分の事情と動機; 背景=南部出身、父:シモン(ヨシュア記 15:21-25); 優秀な人、周囲の信頼を勝ち取る。
- 2) 神の聖者 V69: 自分のこだわりのメシヤ像(熱心党シモンの影響、神殿と伝統の無視?)。
- 3) ひとりは悪魔 V70: 全知のイエス様が選ばれた; 悪魔の代理(悪用されやすい性質)。
- 4) イエスを売ろうとしていた V71: 思い≠罪; 福音によって変えていただく(ローマ 12:2)。

3

2. イエス様の姿勢 ヨハネ 13:21-30

- 1) ユダの弱さ: 理想が高く、こだわりが強い、権力欲、金銭欲(ヨハネ 12:4-8; マルコ 14:8-11)。
- 2) 洗足式: お金をもらったユダのために(ヨハネ 13:1-5)→しもべの姿を徹底された。
- 3) 靈の激動 V21: 弟子の選択=二重生活を貫くことを悲しまれた; ペテロとヨハネの合図。
- 4) パン切れを浸して与える者 V26: 席順の目的; 立ち返らないユダを退かせたイエス。
- 5) すでに夜であった V30: 暗闇が訪れた。

4

3. イエス様の覚悟 ヨハネ 18:1-5

- 1) ゲッセマネの園 V1: 悪に立ち向かうための苦しい祈り; 御心を確認するために。
- 2) 会合の場所を漏らした V2: イエスの習慣を把握していた→スキルが悪用された。
- 3) 兵士、役人、武器 V3: 一隊=600人; 漁師と取税人に対して?→懐疑的で恐怖の心。
- 4) 自分を差し出すイエス V5: 裏切のキス(マルコ 14:43-45); すべて自己完結するユダ(マタイ 27:3-5); 悔い改めと赦し(ヨハネ 1:9)。

5

適用

①失敗の告白、悔い改めと和解を行うように:
弱い私たちは失敗が付きもので、傷つき傷つけられの連続で、福音の真理に立ち、悔い改めと和解の習慣を身につけるように。

②神の無条件の愛を確実に体験するように:
キリストの愛によって自分が変えられていくことが可能であり、その体験を求める。

6